

わたしの 妊娠報告書

記載日 2010年 8月 6日

おめでた宣言日	2010年 5月
年齢 (38) 歳	平成 (18) 年 (9) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (9) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (自然、排卵 タイミング法)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(1) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(4) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(5) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(1) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

血流が悪いので、ウォーキングを毎日40分していた。
体を冷やさないようにしていた。
いつかは妊娠すると、自分に言い聞かせた。
その他は特になし。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦勞話し

治療内容

私は二人目不妊で治療を始めました。一人目が、あまりにも簡単に授かった
ので、まさか自分が不妊治療をするとは夢にも思っていませんでした。

なので、タイミング法を何度もすれば、すぐに妊娠に至るものと、軽く考えていましたが、
全く妊娠せず、人工授精を試しました。私達夫婦はどちらにも問題が見当らなかつたので、
人工授精まですれば、一回で妊娠するものと思っていたのですが、5回とも失敗に終わりました。
自分でも信じられない現実、想像もなかった理宜に涙がこぼりませんでした。そこで、最後の手段とし

その他 (通院・治療費・家族など) 体外受精にチャレンジし、一回目で妊娠する事が出来ました。

一番辛かったのは、やはり、人工授精で通院している時でした。次は妊娠する!
次は妊娠する!と自分に言い聞かせ、頑張ったのですが、ことごとく期待を裏切られ、
毎回へこんでは泣きながら車を運転し、帰りました。でも主人が、すぐ前向きで、
毎晩一緒にウォーキングにつき合ってくれ、次は大丈夫と、毎回励ましてくれました。
仕事をしながら、育児をしながらの通院は大変でしたが、ASKAは、3連木の時間帯を
設けて下さっており、何かと助かりました。

治療中の方へのアドバイス

治療中は気持ちも不安定になり、なかなか妊娠に至らなくて、焦ったり、
急に涙が出たり... なんて私は妊娠できないの! と毎回思っていました。
でも、いくら考えても仕方がないので、とにかく、夫婦で前向きに!!

あとは何も考えず、中山先生にお任せしておけば、いつか妊娠できるわ?
と、いう気持ちでいるように心がけていました。本当に中山先生に、頼りました。
それだけです。

スタッフへのご意見など

中山先生をはじめ、スタッフの皆様は本当に親切で、優しく、接して下さい
ました。人工授精で期待をしすぎている私は、妊娠に至らなかつた。たつた
一回目、先生の前で、大粒の涙を流してしまいましたが、その時も、先生は
「そうだよな... もう何ヶ月も治療してるもんな...」と優しく言って下さいました。
優しい口調、言葉に余計に泣けちゃいましたが、なんとかが嬉しかったです。